

株式会社ゼネテック

# 2023年 3 月期決算説明資料

証券コード：4492



# 目次

- ① 2023年3月期 決算サマリー
- ② 2023年3月期 決算概況
- ③ 2024年3月期 業績予想
- ④ Appendix

# 2023年3月期 決算サマリー

# 2023年3月期 決算サマリー

- 1 売上高は前期比1,181百万円（25.2%）増の5,864百万円と過去最高売上を達成**
  - ー オーガニック成長で10億円、M&Aした2社で2.4億円が増加要因
  - ー デジタルソリューション（DS）事業は大手メーカーの開発投資ニーズに対応し、売上・利益拡大
  - ー エンジニアリングソリューション（ES）事業は、主力商材FlexSimの売上・利益が拡大
- 2 営業利益は投資負担先行で105百万円と減益、EBITDAは33百万円増加**
  - ー 営業利益は、ココダヨ事業の減益をDS事業の増益でカバー
  - ー 全社共通費の主な増加要因は、以下：
    - ①企業基盤強化のためのキャリア人材採用、
    - ②企業認知度の向上を目的とした 広告宣伝、
    - ③M&A費用
- 3 事業領域・顧客基盤強化のためM&Aを2件実施**
  - ー PLM導入コンサルのTOPWELL社、組込・業務系ソフトウェア開発のログイン社の2社を子会社化

# 2023年3月期 決算概況

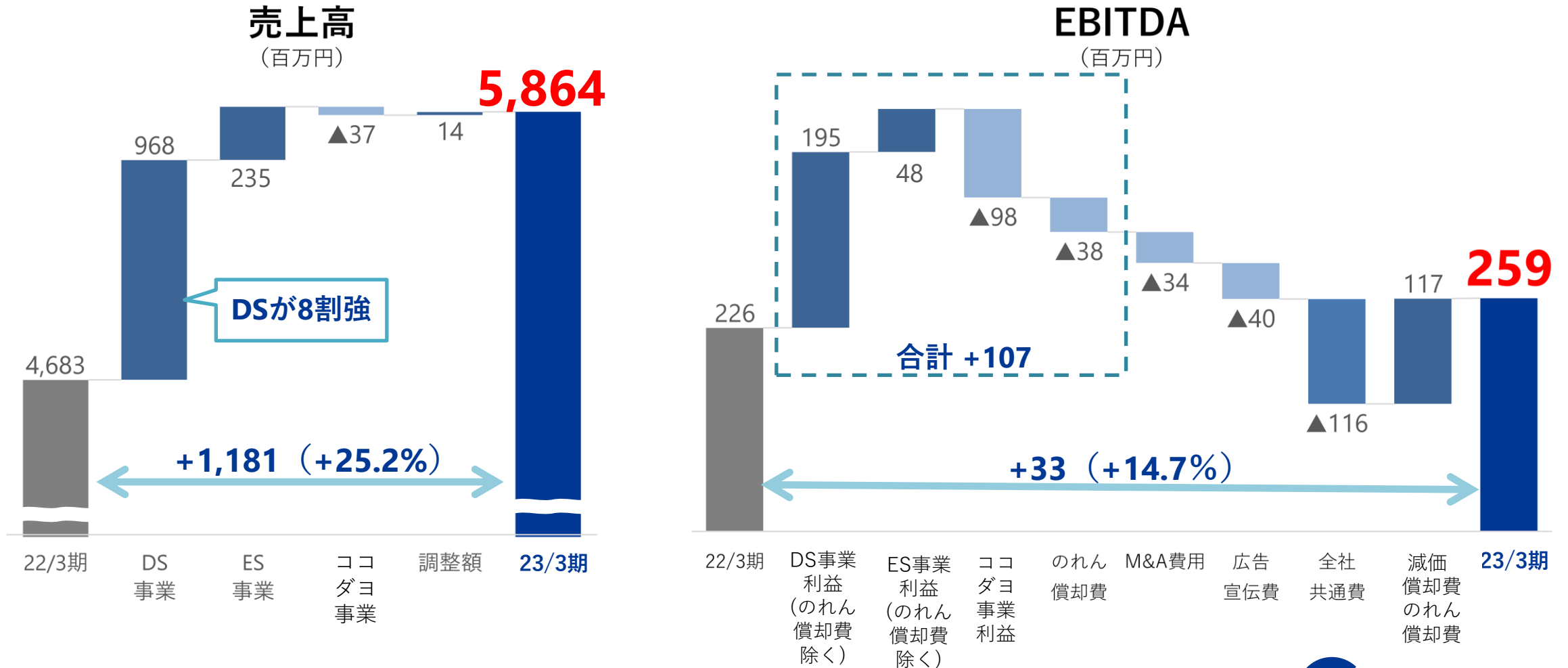
# 2023年3月期 決算概要

売上高は前期比25.2%増の58.6億円と過去最高を達成

(百万円)	22年3月期 実績	構成比	23年3月期 実績	構成比	前期比 (%)	
売上高	4,683	100.0%	<b>5,864</b>	100.0%	+1,181	+25.2 %
売上総利益	1,962	41.9%	<b>2,317</b>	39.5%	+355	+18.1 %
営業利益	190	4.1%	<b>105</b>	1.8%	▲84	▲44.3 %
経常利益	254	5.4%	<b>111</b>	1.9%	▲143	▲56.2 %
親会社株主に帰属する 当期純利益	56	1.2%	<b>23</b>	0.4%	▲32	▲58.1 %
EBITDA ※1	226	4.8%	<b>259</b>	4.4%	+33	+14.8 %

※1： EBITDA：営業利益＋減価償却費（のれん償却費含む）

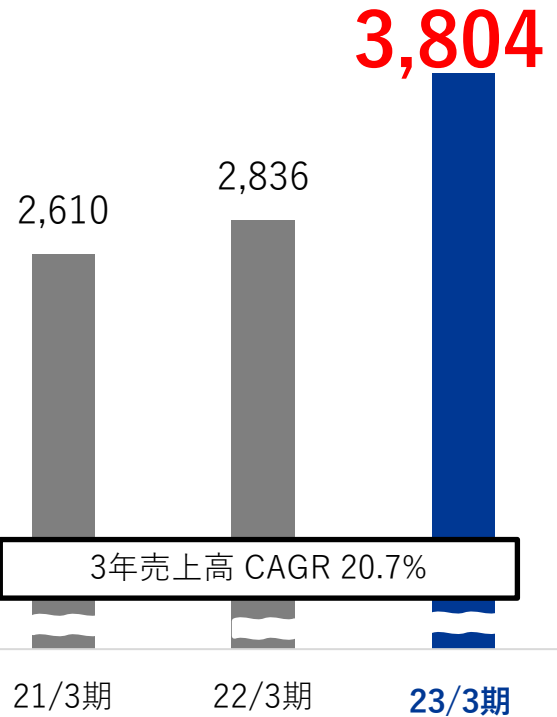
# 売上高、EBITDAの増減要因（前期比較）



# デジタルソリューション事業

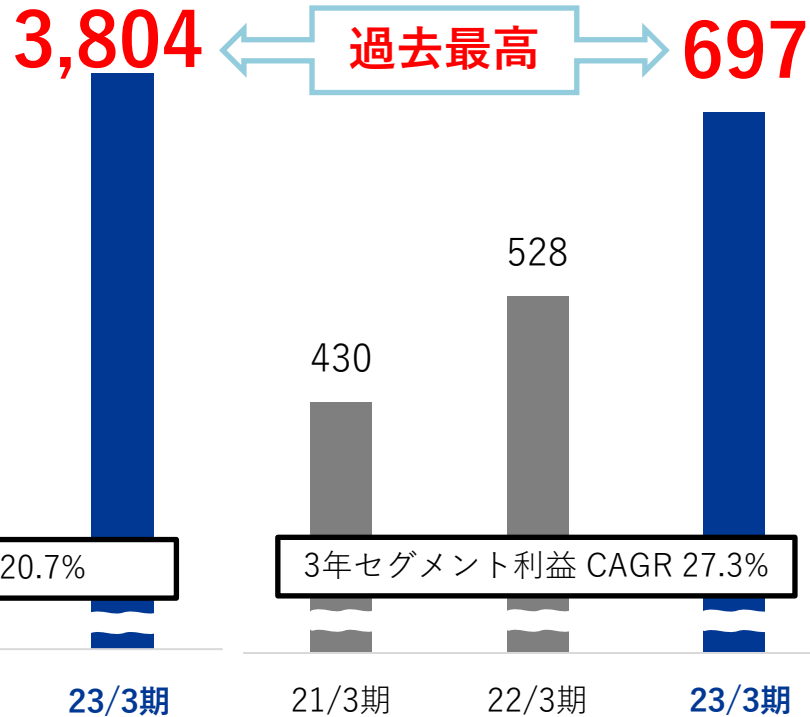
## 売上高

(百万円)



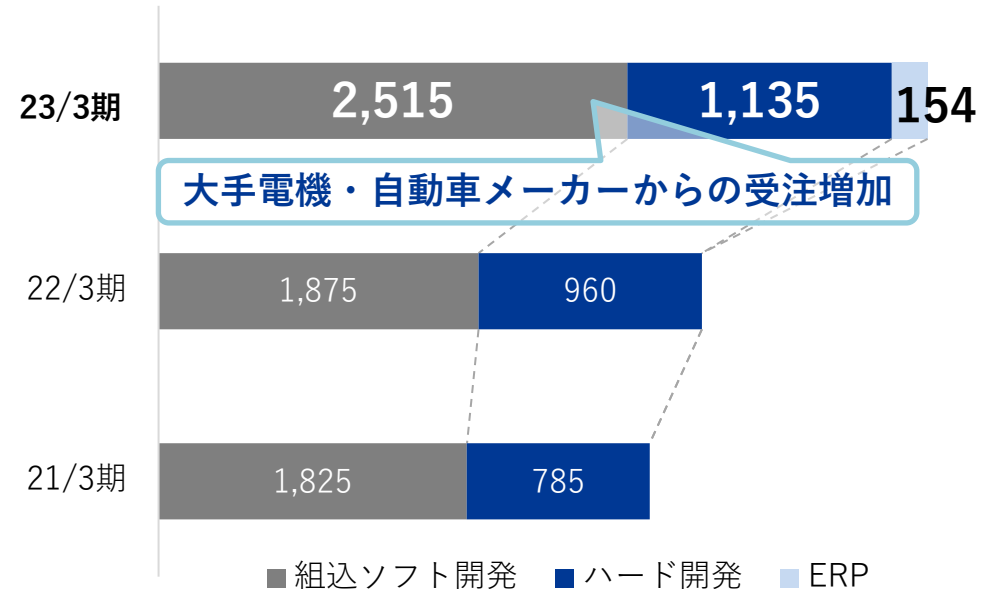
## セグメント利益

(百万円)



## 売上高：分野別推移

(百万円)



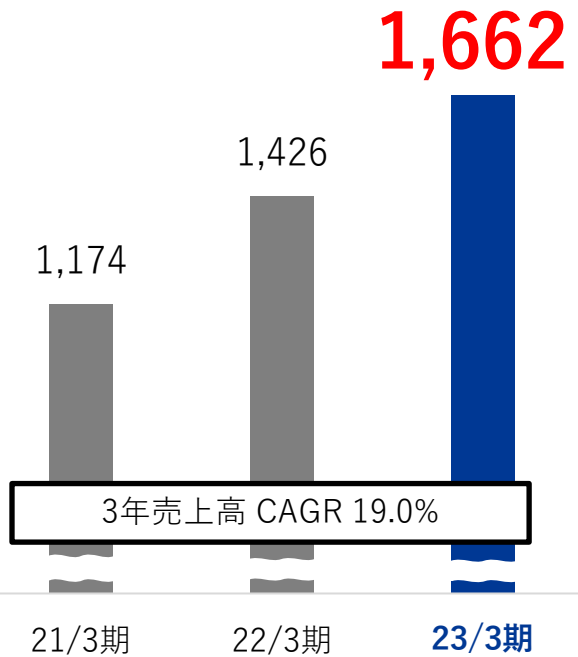
※セグメント利益にはのれん償却費27百万円を含む



# エンジニアリングソリューション事業

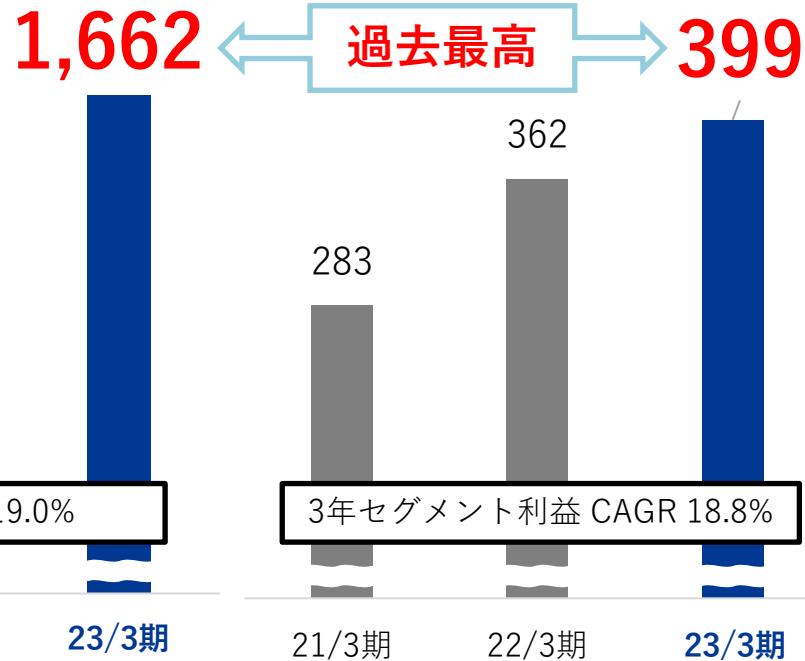
## 売上高

(百万円)



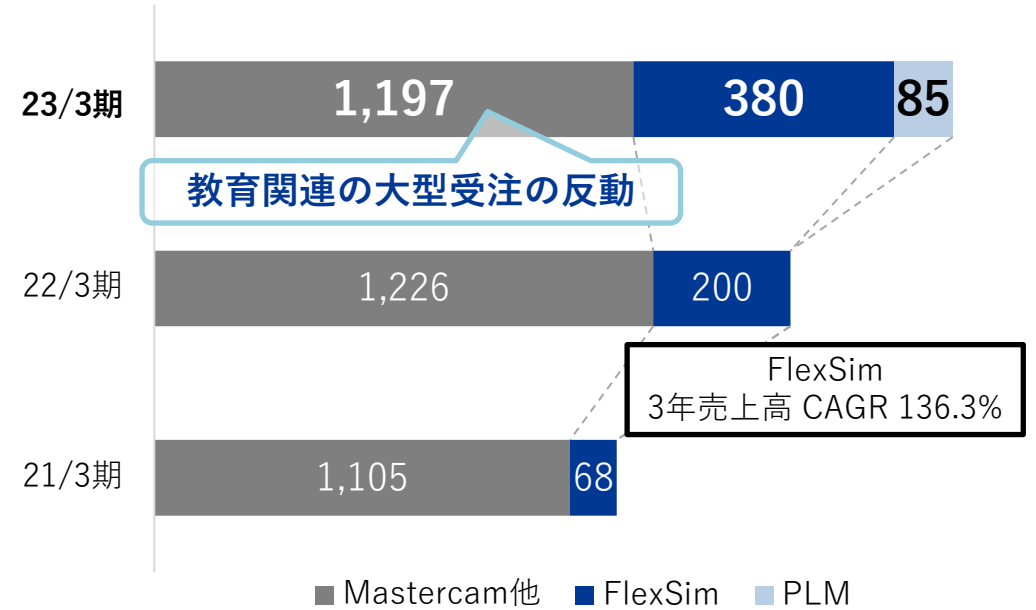
## セグメント利益

(百万円)



## 売上高：分野別推移

(百万円)

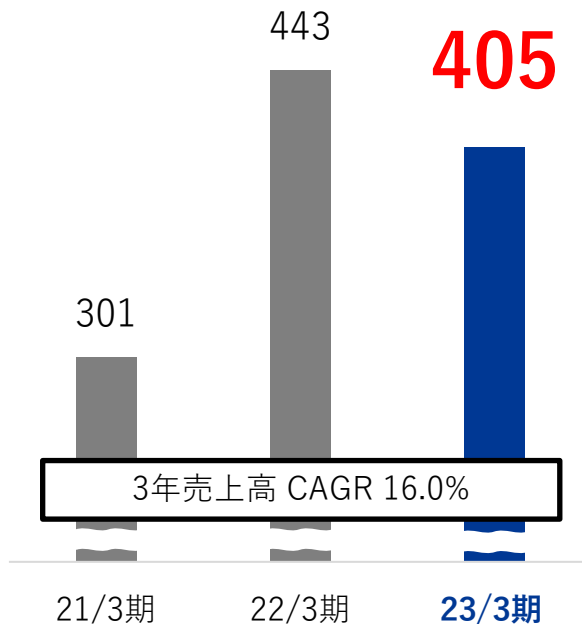


※セグメント利益にはのれん償却費12百万円を含む

# ココダヨ事業

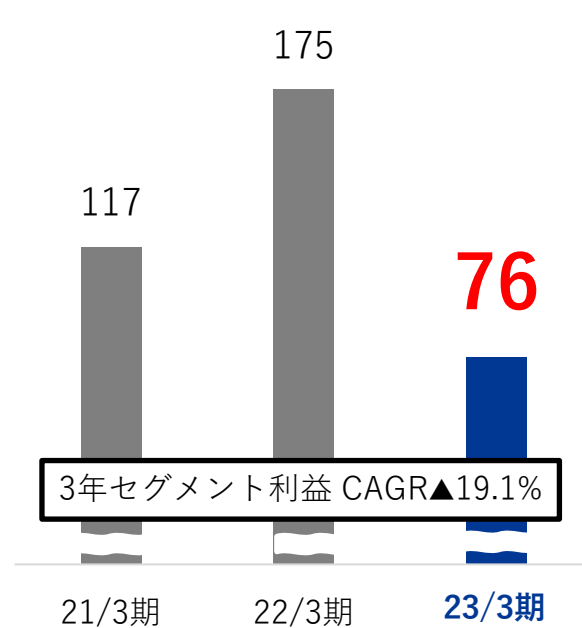
## 売上高

(百万円)



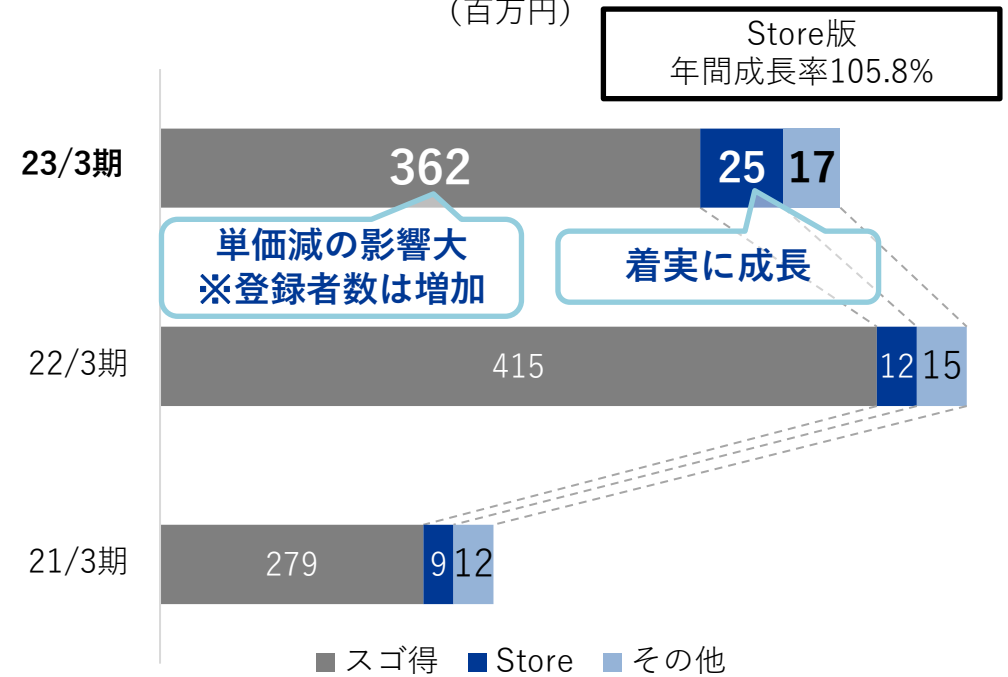
## セグメント利益

(百万円)



## 売上高：分野別推移

(百万円)



# 連結貸借対照表

M&Aで、無形固定資産「のれん」が519百万円、借入金が950百万円増加

(単位：百万円)

科目／期別	2022年3月期	2023年3月期
<b>流動資産</b>	<b>2,470</b>	<b>2,825</b>
現金及び預金	1,044	1,075
受取手形及び売掛金	951	1,179
契約資産	65	311
仕掛品	30	67
その他	377	192
<b>固定資産</b>	<b>782</b>	<b>1,295</b>
有形固定資産	177	122
無形固定資産	276	810
投資その他の資産	328	362
<b>資産合計</b>	<b>3,253</b>	<b>4,121</b>

科目／期別	2022年3月期	2023年3月期
<b>流動負債</b>	<b>1,039</b>	<b>1,501</b>
買掛金	208	306
短期借入金	—	500
1年以内返済予定の長期借入金	4	79
未払金	422	190
賞与引当金	223	261
その他	180	163
<b>固定負債</b>	<b>353</b>	<b>754</b>
長期借入金	21	396
繰延税金負債	—	1
退職給付に係る負債	332	356
<b>負債合計</b>	<b>1,393</b>	<b>2,256</b>
<b>株主資本</b>	<b>1,859</b>	<b>1,865</b>
資本金	358	366
利益剰余金	1,019	1,005
その他	481	493
<b>純資産合計</b>	<b>1,859</b>	<b>1,865</b>
<b>負債・純資産合計</b>	<b>3,253</b>	<b>4,121</b>

# 連結キャッシュフロー

科目／期別	2022年3月期	2023年3月期	前期増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	▲24	▲223	▲199
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲98	▲439	▲341
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲94	714	+809
現金及び現金同等物の期末残高	978	1,031	+52

# 2024年3月期 業績予想

# 2024年3月期 業績予想サマリー

## 1 売上高は前期比15.4%増の6,770百万円、過去最高を更新

- － DS事業：オーガニック成長による売上増  
ログイン社の連結開始による売上増
- － ES事業：FlexSimの売上拡大  
子会社化したTOPWELLが通期で貢献

## 2 営業利益は前期比249.5%増の370百万円とV字回復となり、過去最高を更新 EBITDAも前期比101.8%増の524百万円

- － DS事業：売上拡大に伴い、利益も拡大
- － ES事業：FlexSimの販売拡大による売上・利益の伸びが増益をけん引  
Mastercam・FlexSimのストック型ビジネス強化による保守売上の増加および  
高付加価値であるカスタマイズ売上を拡大
- － ココダヨ事業：位置情報を利用した新サービス配信予定  
配信開始に伴いKPI状況をふまえ広告宣伝実施見込み
- － 全社費用に係る投資を抑え、営業利益率は5.5%まで回復

# 2024年3月期 業績予想 (通期)

創業以来初の60億円越えの売上高を計画。営業利益、経常利益についても過去最高益予想

(百万円)	23年3月期 実績	構成比	24年3月期 業績予想	構成比	前期比 (%)	
売上高	5,864	100.0%	<b>6,770</b>	<b>100.0%</b>	+905	+15.4 %
売上総利益	2,317	39.5%	<b>2,770</b>	<b>40.9%</b>	+452	+19.5 %
営業利益	105	1.8%	<b>370</b>	<b>5.5%</b>	+264	+249.5 %
経常利益	111	1.9%	<b>360</b>	<b>5.3%</b>	+248	+222.5 %
親会社株主に帰属する 当期純利益	23	0.4%	<b>193</b>	<b>2.9%</b>	+169	+712.4 %
EBITDA	259	4.4%	<b>524</b>	<b>7.7%</b>	+264	+101.8 %

# 2024年3月期 業績予想 (第2四半期 (累計) )

(百万円)	23年3月期 実績	構成比	24年3月期 業績予想	構成比	前期比 (%)
売上高	2,537	100.0%	<b>3,280</b>	100.0%	+742 +29.3 %
売上総利益	970	38.2%	<b>1,330</b>	40.5%	+359 +37.1 %
営業利益	▲ 150	—	<b>135</b>	4.1%	+285 —
経常利益	▲ 162	—	<b>130</b>	4.0%	+292 —
親会社株主に帰属する 当期純利益	▲ 131	—	<b>68</b>	2.1%	+199 —
EBITDA	▲ 96	—	<b>213</b>	6.5%	+309 —

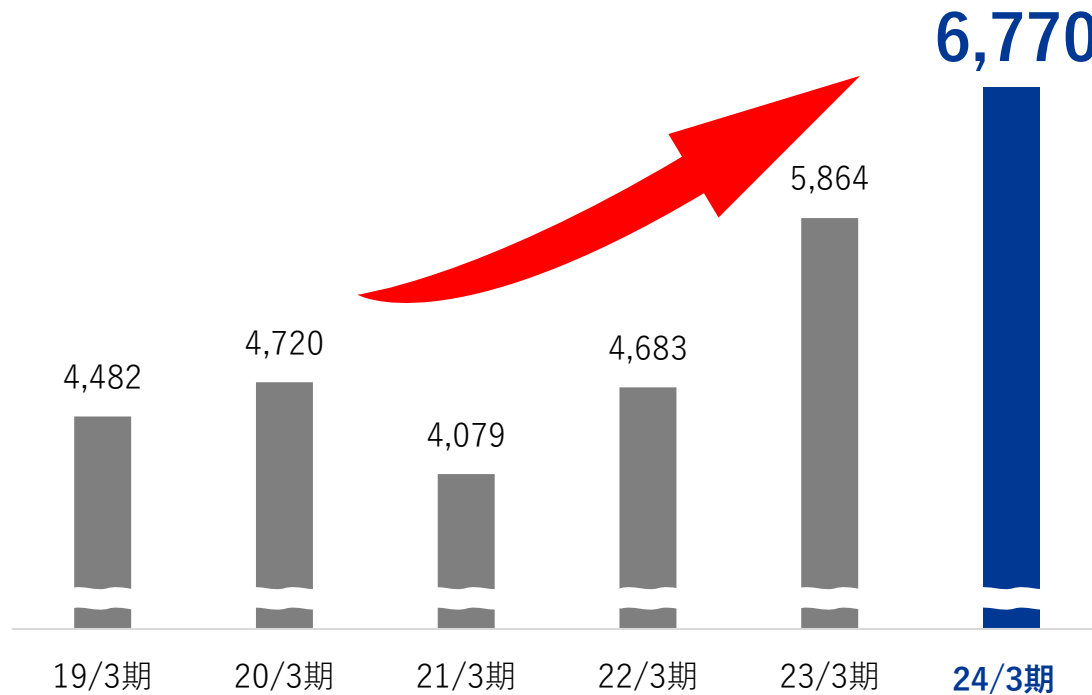


# 2024年3月期 業績予想 (通期)

売上高は、コロナ禍の影響で前期比マイナスとなった21/3期以降、CAGR18.4%で成長

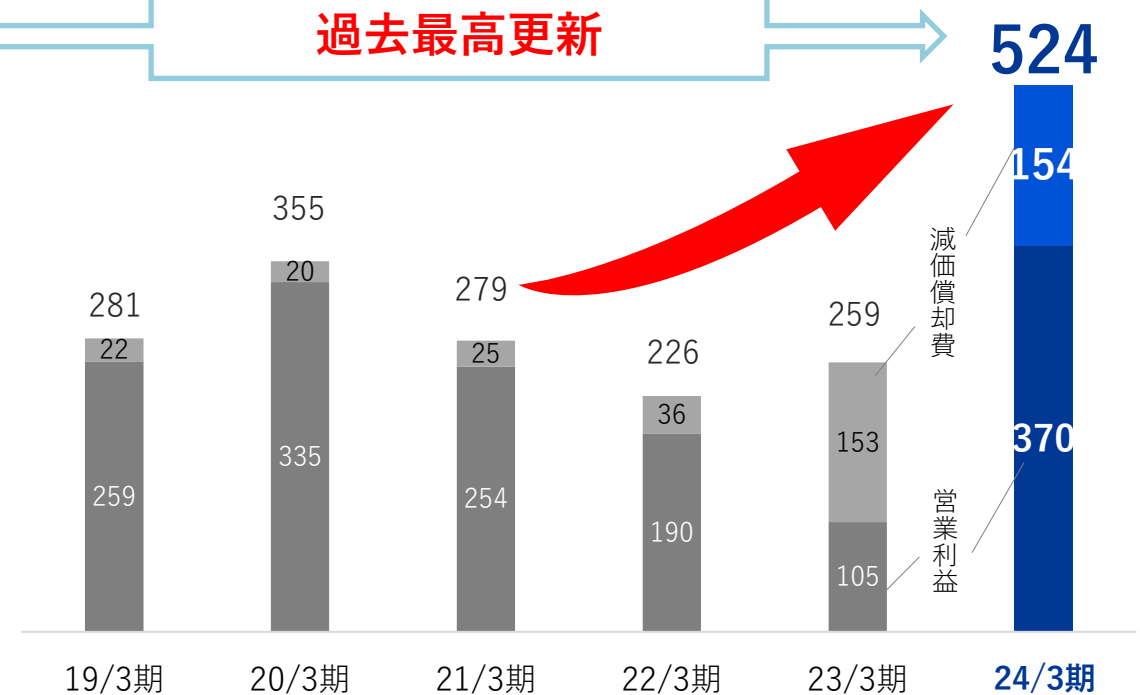
## 売上高

(百万円)



## EBITDA

(百万円)



# 株主還元

## 基本的な考え方：

株主の皆様への利益還元を経営上の最重要課題のひとつと考え、事業環境や財政状況、経営成績を考慮のうえ、内部留保と配当のバランスを考えた利益配分を行う

## 配当方針：

**2024年3月期より中間配当および期末配当の年2回、2026年3月期までを目安として当面の間、連結配当性向50%程度を目途に決定**

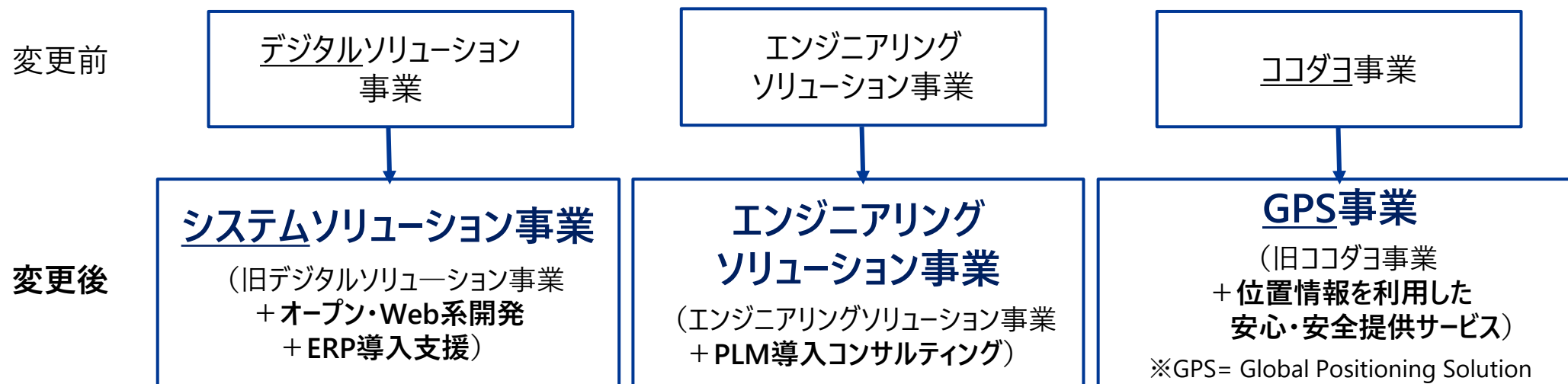
## 配当

	中間配当	期末配当	合計
2022年3月期（実績）	4.0 円 ※1	10.0 円	14.0 円
2023年3月期（実績）	0.0 円	10.0 円	10.0 円
<b>2024年3月期（予想）</b>	<b>10.0 円</b>	<b>15.0 円</b>	<b>25.0 円</b>

※1：上場1周年記念として、中間配当を実施いたしました

# 報告セグメントの名称変更

2024年3月期第1四半期より新たなセグメント名称へと変更を行います。



# 中期経営計画について

現在策定中

第1四半期中に公表（動画配信含む）予定

# Appendix

# 会社概要

会社名	株式会社ゼネテック
本社所在地	東京都新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー25F
代表者	代表取締役社長 上野 憲二
設立日	1985年7月1日
決算月	3月
資本金	3億6,637万円（2023年3月末日現在）
役員	代表取締役社長 社長執行役員 上野 憲二 取締役 副社長執行役員 中野 哲浩 取締役 上席執行役員 鈴木 章浩 取締役（監査等委員） 八戸 雅利 社外取締役（監査等委員） 田中 俊平 社外取締役（監査等委員） 水谷 翠 社外取締役（監査等委員） 白上 博能

従業員数（連結） 347名（2023年3月末日現在）

会計監査法人	太陽有限責任監査法人
子会社	アプリハウス株式会社 株式会社バート 株式会社TOPWELL ログイン株式会社
拠点	本社・新宿事業所・新横浜事業所 名古屋事業所・大阪事業所・広島事業所 福岡事業所
事業内容	■デジタルソリューション事業 ソフトウェア/ハードウェアシステム開発事業 ERP導入支援 ■エンジニアリングソリューション事業 3次元CAD/CAMシステム/ 3Dシミュレーションソフト/ 製品ライフサイクルマネジメントソフト等販売・ ソリューション提供事業 ■ココダヨ事業 防災用アプリケーション提供事業
上場市場	東京証券取引所スタンダード市場

# 免責事項

## 将来の見通しに関する注意事項

- 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」（forward-looking statements）を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。
- 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。
- 当社は、将来の事象などの発生にもかかわらず、既に行っております今後の見通しに関する発表等につき、開示規則により求められる場合を除き、必ずしも修正するとは限りません。
- 当社以外の会社に関する情報は、一般に公知の情報に依拠しています。
- 本書は、いかなる有価証券の取得の申込みの勧誘、売付けの申込み又は買付けの申込みの勧誘（以下「勧誘行為」という。）を構成するものでも、勧誘行為を行うためのものでもなく、いかなる契約、義務の根拠となり得るものでもありません。

IRに関するお問合せ先      :      [IR@genetec.co.jp](mailto:IR@genetec.co.jp)